

多摩地域ごみ実態調査 2021(令和3)年度統計を発行しました

当調査会では毎年度、多摩地域30市町村のごみ処理の実績をまとめ、「多摩地域ごみ実態調査」として発行しています。このたび、2021(令和3)年度の統計がまとまりましたので、概要をご紹介します。

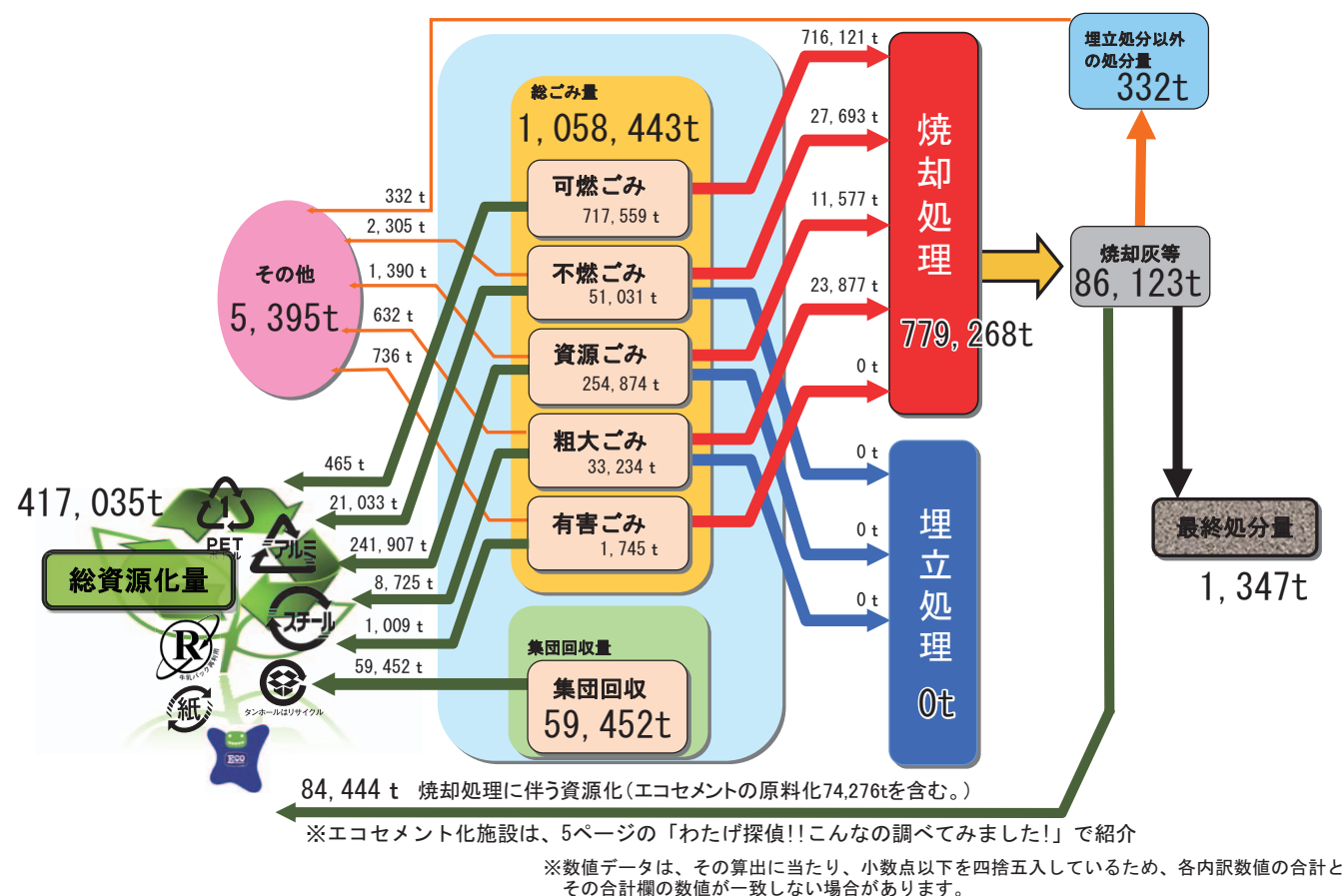
「多摩地域ごみ実態調査 2021(令和3)年度統計」の報告書は、当調査会のホームページ (<https://www.tama-100.or.jp>) からダウンロードできます。

- ・「多摩地域ごみ実態調査 2021(令和3)年度統計」
- ・「多摩地域ごみ実態調査 2021(令和3)年度統計 概要版」

なお、以前の報告書(2010(平成22)年度～2020(令和2)年度統計)についても、ダウンロードできます。ぜひご活用ください。



▶ 2021(令和3)年度 多摩地域30市町村のごみ処理の実績



総ごみ量

2021(令和3)年度の総ごみ量(家庭ごみ及び事業系ごみ)は1,058,443tとなり、前年度に比べて2.1%減少しました。主な内訳を見ると、収集ごみ量(主に家庭ごみの量)は901,948tで前年度に比べて2.9%減少し、持込ごみ量(主に事業系ごみの量)は156,495tで前年度に比べて2.6%増加しました。

1人1日あたりのごみ量

1人1日当たりのごみ量(集団回収[※]量を含む)は721gとなり、前年度に比べて2.3%減少しました。

※町会・自治会等の地域の団体が、紙類やびん等の資源物を回収して直接回収業者に引き渡す自主的な資源回収

ごみの資源化

2021(令和3)年度の総資源化率(リサイクル率)は37.3%で前年度に比べて0.6ポイント減少し、ごみ資源化率は33.8%で前年度に比べて0.5ポイント減少しました。

最終処分量

最終処分量は1,347tとなり、前年度に比べて2.2%減少しました。

内訳を見ると、焼却処理施設からの焼却残灰が1,347tで前年度に比べて2.2%減少、埋立処理された不燃残さ(不燃ごみ等を破碎選別したもの)は2018(平成30)年度からゼロが続いています。

ハロウィンジャンボ 5 億円

ハロウィンジャンボ 5 千万円

ラッキー・ハロウィン!

当せんのお宝をさがそう

1等前後賞合わせて5億円
1等3億円、前後賞各1億円

この宝くじの収益金は
市区町村の明るいまちづくりや
環境対策、高齢化対策など
地域住民の福祉向上の
ために使われます。

スマホやPCからの
ネット購入は
こちらから!

宝くじ公式サイト
<https://www.takarakuji-official.jp/>

9月21日(水) 同時発売

各1枚300円
発売期間 9月21日(水)～10月21日(金)
抽せん日 10月28日(金)

公益財団法人 東京都区市町村振興協会
2022年 新市町村振興宝くじ